

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

一市二町…。わたしの生まれ故郷も統合されることになり、ちよつぷり複雑な気持ちです。でも、時の流れには逆らえません。みんなが考えて、みんなで決めたことです。故郷のこれからの発展を心から祈っているしだいです(佐々木香代子 49歳・御所野)

河辺町、雄和町との合併なんて、はじめはびっくりでした。雄和町に私のおじいちゃんの家があります。おじいちゃんの家も秋田市になるので、つながっている感じがしています。でも、雄和町の名前が残らないから少し残念です。合併後、どんなふうになっているでしょうか。楽しみにしています(ペンネーム 飲み残しのコーヒー 10歳・南通)

実家から戻るときは、いつも車に満載のおみやげ。今回も鯛寿司や糠漬け、お酒にお菓子！ 買い物には秋田にいる私のほうがずっと便利なのだと思います。準備して待っていてくれる心遣いに感謝。

親ってありがたいものです(高橋悦子 45歳・仁井田)

健康ライフのススメ「からだを動かそう」を読み、たいへん参考になりました。現役退職後、あまり運動しないので、よく各節を読みがんばります(青木修一 83歳・旭川)

まんたらめのクリスマス＆ニユーイヤーに行きたかったけど、すぐいっぱいになったらしく応募できませんでした。来年こそ行きたい！ でも、三月末で秋田市から南秋田郡へ転勤が決まっているので、もう広報あきたは見られない…。すぐいろいろな情報があり、いろんなところへ行かせてもらったよ(大関友美 29歳・上新城)

先月末、主人の転勤で故郷青森から始めて秋田市に住むことになりました。まだ右も左もわからず、毎日四苦八苦。市役所で「広報あきた」を見つけ、市内の情報が少しでもわかればと、ひまを見つけては読んでます。これから催し物や講座に積極的に参加

地域の話 おしえて!!

小学生参加の子育て支援イベントを開催 かわいい弟、妹ができたぞ！

1月28日、土崎公民館で「あつまれ！こどもネット」が行われました。このイベントは、子育て支援グループ「will(ウイル)こねっと」が、就園前の乳幼児と小学生の交流を目的に開いたものです。

マラカスや折り紙などを作って遊ぶコーナーや、すべり台、トンネルなどが設置され、楽しい遊びがいっぱい。ボランティアとして参加した小学生約20人が幼い子どもたちと一緒に遊んでくれます。

はじめはぎこちなかった小学生たちも、1時間ほどしたころにはすっかり慣れて、優しいお兄さん・お姉さんの笑顔に。

willこねっと代表の佐藤真紀子さんは「最近兄弟が少ないし一人っ子も多いけれど、幼い子どもとのかかわりは大事なことです。こういう機会がもっとあってほしい。楽しく遊んでいる子どもたちの笑顔を見ていると、やってよかった、続けていかなくちゃと思います」

と話してくれました。



お姉さんの特製マラカスはいかが？



おしゃべりかわらばん



河辺の冬まつりで雪像作りに挑戦した石井康平くん(右)と鎌田匠くん(河辺小6年)

みんなで作ったよ

スポ少の仲間たちと雪像コンテストに参加！ できるまでに3日間かかった。大きなサッカーボールをスコップで丸く形づくっていくのが一番むずかしかった。最優秀賞は逃したけど、うまくできて満足、満足。

手伝ってあげるね！

友だちとボランティアで参加しました。妹がいるから、小さい子と遊ぶのはけっこう得意。ビーズのネックレスや指輪を作ってあげたり、教えてあげたりしたら、みんなとっても喜んでくれてうれしかったな！



「あつまれ！こどもネット」に参加した平川詩織さん(外旭川小2年)

行動に責任を持って

ここまで育ててくれた親に感謝するとともに、大人として自分の行動にしっかりと責任を持つこと、そのことを大事にしていきたいです。職場(陸上自衛隊)でも、後輩の良いお手本となるよう、これからも頑張ります。

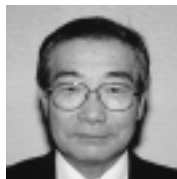


新成人のついでにメッセージを読みあげた小玉丈さん(外旭川)

河辺・雄和市政報告会(1月19・20日)の参加者に聞きました

意見交換が大切です

市政報告会の前は、今後のまちづくりに対し不安がありました。わかりやすい説明を聞いて一安心。よりよい暮らしができるよう、これから私たちの意見も出していくことが大切です。



河辺・川原田町内会会長の小松慶勝さん

めざせ国際田園都市

市民センターの業務が今までと変わらず充実しています。道路、上下水道などの環境整備が整ってきているので、旧雄和町がめざした「国際田園都市」と呼べるまちづくりを続けてほしいです。



雄和自治会長連合会会長の片桐登司夫さん



しゃぼん玉大きくな～れ！ふ～うっ！
1月22・23日 河辺の冬まつりで

したいと思います。どうぞよろしく(平野化奈子・旭川)
特に私が楽しみにしているページは情報チャンネルaです。学生の私にとって興味深いものが多く、ここで知ってイベントに参加したことも何回かあります。これからも充実した情報をお願いします(菊池卓 22歳・手形)
十一月の広報クイズ。応募総数百五十五通、全問正解百五十四通。エッ！間違いはたった一人？わたしじゃないよね…急に不安になりました(石井陽子 32歳・牛島西)

先月から河辺・雄和地区のみなさんにもお届けしている「広報あきた」、いかがでしょうか。
すでにカメラやテレビカメラを手に、広報担当の職員が両地区にもおじゃましています。「しょしょ(恥ずかしい)」と遠慮せずに、どんどん写ってくださいね。めでたく紙面やテレビに登場されたかたは、親戚や友だちからの「出てたでしょ！」という、ちょっとうれしい電話と、写った写真がもたえますよ。
今回の表紙に、つやつつやの最高の笑顔で入浴シーンを提供してくれた雄和のユアシスの常連さん。このすてきな笑顔も、温泉の効能の一つでしょうか。(水澤)

広報クイズ



あつまれ！こどもネット

12月24日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「16」日、問2が「一市二町」でした。

全問正解154通(応募総数160通)の中から、伊藤美恵子さん(外旭川八柳二丁目)、金谷基規さん(牛島東六丁目)、工藤修功さん(八橋三和町)、古儀ヨシ子さん(將軍野桂町)、児玉利男さん(牛島東三丁目)、後藤和子さん(將軍野向山)、橋幸子さん(南通みその町)、土谷猛さん(飯島新町一丁目)、土谷真人さん(土崎港東一丁目)、豊田允さん(土崎港北三丁目)の10人のかたに図書カードをお送りします。

2月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)